

防災道の駅「朝霧高原」機能強化方策検討会 (結果概要)

令和7年1月22日

静岡県、富士宮市、静岡県警察本部、(株)富士山および国土交通省中部地方整備局の5者は、令和7年1月22日に防災道の駅「朝霧高原」機能強化方策検討会において、以下を審議した。

■防災道の駅「朝霧高原」における防災機能の強化方策について

- ・ 防災倉庫等の広域防災拠点としての対応が必要な機能、施設について設計状況等の進捗を報告した
- ・ BCP の取組において、防災訓練の実施計画について報告した

■「道の駅」における防災・減災ニーズについて

- ・ 道の駅利用者に対する意識調査の結果を報告した

■AI カメラから得られる情報の利活用について

- ・ 駐車場満空情報の利用者への提供方法、手段について報告した

■「令和6年能登半島地震」での防災道の駅の対応について

- ・ 防災道の駅としての活用事例を紹介し、道の駅「朝霧高原」での活用手法などについて確認した
- ・ 高付加価値コンテナの活用について報告した

以上